

——「方正友好交流の会」へのお誘い——

1945年の夏、ソ連参戦と続く日本の敗戦は、旧満洲の開拓団の人々を奈落の底に突き落としました。人々は難民、流浪の民と化し、真冬の酷寒にさらされ、飢えと疫病によって多くの人々が方正の地で息絶えました。それから数年後、累々たる白骨の山を見た残留婦人がなんとかして埋葬したいという思いは、県政府から省政府を経て中央へ、そして周恩来総理のもとまでいき、中国政府によって「方正地区日本人公墓」が建立されました。中国ではまだ日本の侵略に対する恨みが衰えていない1963年、中国政府は、中国人民同様わが同胞の死も、日本軍国主義の犠牲者だとして手厚く方正に葬ってくれたのです。日本人開拓民たちのおよそ4500人が祀られているこの公墓は、中国広しといえどもこの方正にあるものだけです。(黒龍江省麻山地区でソ連軍の攻撃に遭い、400数十名が集団自決した麻山事件の被害者たちの公墓も1984年に建立され、この方正の地にあります)

この公墓の存在は、私たちの活動もあり徐々にではありますが、人々に知られるようになりました。民族の憎悪を乗り越えて建立され、中国の人々によって管理維持されている公墓の存在を、更に多くの人々に知ってもらおう。「愛国主義」ではなく、国際的な友愛精神、国際主義的な精神を広めていこうと設立したのが「方正友好交流の会」です。当会の前身は1993年に設立され、2005年6月に再発足し、日中友好の原点の地ともいべき「方正」に光を当てたいと活動しております。

個人会員 一口 1,000円 団体・法人会員 一口 10,000円

(口数は最低一口、上限はありません)

方正友好交流の会

101-0052 東京都千代田区神田小川町3-6 (社) 日中科学技術文化センター内

電話 03-3295-0411 FAX 03-3295-0400 E-mail: ohru@jcst.or.jp

郵便振替口座番号 00130-5-426643 加入者名 方正友好交流の会

HP アドレス : <http://www.houmasa.com/>